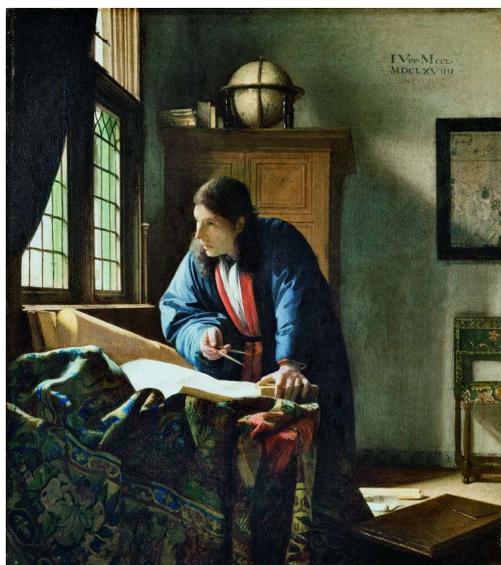


2019年8月22日

報道各社 各位

大塚国際美術館

大塚国際美術館 新展示 フェルメール傑作 2 作品同時追加決定！ 「地理学者」「ウィングラスを持つ娘」 2019年10月1日(火)より公開、常設展示



地理学者

1669年 油彩 カンヴァス 51.6×45.4 cm
シュテューデル美術館（ドイツ）©bridgemanimages



ウィングラスを持つ娘

1658年頃 油彩 カンヴァス 78×67 cm
ヘルツォーク・アントン・ウルリッヒ美術館（ドイツ）
©bridgemanimages

大塚国際美術館（大塚一郎館長、徳島県鳴門市）は、17世紀オランダを代表する画家フェルメールの傑作「地理学者」と「ウィングラスを持つ娘」の2点を陶板で原寸大に再現し、10月1日より一般公開、常設展示します。

現在当館に展示しているフェルメール作品6点は、画家が暮らしたオランダの町のたたずまいや風景、手紙を読んだり、家庭での慎ましい労働など日常の様子が描かれていましたが、今回追加する「地理学者」はこれまでになかった若い男性、しかも理知的な存在で、フェルメールの世界が広がると同時に、当時のオランダの海外雄飛を（和風の打掛を羽織って）連想させるとともに、当時の学術的なレベルも垣間見せてくれる作品です。

一方「ウィングラスを持つ娘」も、これまでの展示作品にはない世俗的な雰囲気満ちており、寡黙なフェルメールにも、17世紀バロックのヴァニタス画があったことを伝えてくれる、その意味でも貴重な作品です。そして何よりも、娘が着ている独特の赤が美しく、フェルメールとしては珍しい、あでやかな色彩を用いているのも特徴的です。

35点ともいわれる希少なフェルメール作品のうち、当館では現在「真珠の耳飾りの少女」「牛乳を注ぐ女」など6点を展示しており、今回の追加展示を合わせて計8点が同時に鑑賞できます。芸術の秋、ぜひ大塚国際美術館でフェルメールの名作巡りをお楽しみください。

大塚国際美術館で鑑賞できるフェルメール作品一覧（8点）※2019年10月1日より

	制作年	作品名	所蔵
1	1658年頃	ワイングラスを持つ娘 ※10月1日追加	ヘルツォーク・アントン・ウルリッヒ美術館、ドイツ
2	1660年頃	牛乳を注ぐ女	アムステルダム国立美術館、オランダ
3	1660年頃	デルフトの眺望	マウリッツハイス美術館、オランダ
4	1660年頃	デルフトの小路	アムステルダム国立美術館、オランダ
5	1663年頃	手紙を読む女	アムステルダム国立美術館、オランダ
6	1665-66年頃	真珠の耳飾りの少女 (青いターバンの少女)	マウリッツハイス美術館、オランダ
7	1669年	地理学者 ※10月1日追加	シュテューデル美術館、ドイツ
8	1670-72年頃	ヴァージナルの前に立つ女	ナショナル・ギャラリー、イギリス



牛乳を注ぐ女



デルフトの眺望



デルフトの小路



手紙を読む女



真珠の耳飾りの少女



ヴァージナルの
前に立つ女

ヤン・フェルメール

1632年オランダ、デルフト生まれ。21歳のときから画家としての活動を始め、デルフト画家組合の理事も務める。手紙、音楽、恋愛などを題材とする室内の日常生活を描き、緻密な筆遣いや計算された光の表現、幾重にも解釈できる画中画など、鑑賞者を魅了する美しく繊細な作品を残した。

1675年43歳で没するとその作品は次第に忘れ去られていったが、19世紀になって改めて評価されるようになった。

残された作品は35点ともいわれている。



▲当館フェルメールギャラリーの様子

先着でプレゼント！フェルメール読本



当館で鑑賞できる合計8点の作品解説のほか、フェルメールについて詳しく知ることができるスペシャルなフェルメール読本を先着順にプレゼント！

【期間】2019年10月1日（火）～10月31日（木） ※休館日除く

【時間】開館～（その日の分がなくなり次第終了）

【配布数】1日300冊/先着順/一人1冊限り

【配布場所】地下3階 インフォメーション付近

※画像はイメージです

大塚国際美術館 作品追加履歴

	公開日	作家	作品名	所蔵
1	開館5周年記念事業 2003年4月25日	レオナルド・ダ・ヴィンチ	最後の晩餐(修復後)	サンタ・マリア・デル・グラーツイエ修道院、イタリア
2	2004年4月29日	フェルメール	真珠の耳飾りの少女	マウリッツハイス美術館、オランダ
3	開館10周年記念事業 2007年4月1日	ミケランジェロ	システィーナ礼拝堂天井画完全再現	システィーナ礼拝堂、ヴァチカン
4	2014年10月1日	ゴッホ	幻の「ヒマワリ」	1945年兵庫県芦屋市にて焼失
5	開館20周年記念事業 2018年3月21日	ゴッホ	ヒマワリ	個人蔵
6				ノイエ・ビナコテーク、ドイツ
7				ナショナル・ギャラリー、イギリス
8				東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館、日本
9				フィラデルフィア美術館、アメリカ
10				ゴッホ美術館、オランダ
11				ゴッホ
12	2018年11月3日	ゴッホ	タラスコンへの道を行く画家	1945年消失、マクデブルク、ドイツ
13	2019年3月30日	イスラエルス	ヴァン・ゴッホ「ヒマワリ」の前に立つ女	ゴッホ美術館、オランダ
14	2019年4月20日	フェルメール	ヴァージナルの前に立つ女	ナショナル・ギャラリー、イギリス
15	2019年10月1日	フェルメール	地理学者	シュテューデル美術館、ドイツ
16	2019年10月1日	フェルメール	ワイングラスを持つ娘	ヘルツォーク・アントン・ウルリッヒ美術館、ドイツ

大塚国際美術館とは

大塚グループ創立 75 周年記念事業として、創業の地である徳島県鳴門市に設立した世界に類を見ない「陶板名画美術館」です。古代壁画から世界 26 カ国 190 余の美術館が所蔵する現代絵画まで、1000 点を超える世界の名画を特殊技術によって、陶板で原寸大に再現しています。レオナルド・ダ・ヴィンチ「モナ・リザ」、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがある名画が一堂に展示され、日本にいながら世界の美術館を体験できます。

■基本情報

【住 所】徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

【T E L】088-687-3737 【F A X】088-687-1117

【U R L】<http://www.o-museum.or.jp>

【開館時間】9時30分から17時（入館券の販売は16時まで）

【休 館 日】月曜日（祝日の場合は翌日）／1月は連続休館あり/その他特別休館あり/8月無休

【入 館 料】一 般 3,240 円／大学生 2,160 円／小中高生 540 円 ※増税に伴う価格変更有り

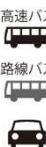
【アクセス】

関東から



羽田空港～徳島阿波おどり空港 約1時間
→路線バス「徳島空港」バス停より 約30分
東京・品川・新横浜より新神戸 約3時間
新神戸にて高速バス乗り換え

関西から



大阪/神戸など～「高速鳴門」2時間10分/1時間35分
→路線バス「小鳴門橋」バス停より 約15分
JR 徳島駅より 約70分、JR 鳴門駅より 約15分
※いずれも「大塚国際美術館前」下車
神戸淡路鳴門自動車道 鳴門北 IC から車で約3分
専用駐車場より無料シャトルバス運行



環境展示：「システィーナ・ホール」

《お問い合わせ》大塚国際美術館 学芸部広報担当 土橋、山側、吉本

Tel: 088-687-3737 Fax: 088-687-1117 Mail: info@o-museum.or.jp